

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回発信日は1月26日週報(予定)

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

## 「牛乳類は前年比94.5%～年度末に向け継続的な需要拡大対策を」

- ・1/9週の牛乳類の家庭内消費について、前週(1/2週)との比較では正月3日が明けたことによる購買機会の増加から、各品目とも販売個数が増加し、前年対比減少率が縮小した。しかし、販売個数は、コロナ禍以前の水準を下回っており、今後の消費動向を注視する必要がある。
- ・ヨーグルト類の販売個数は、牛乳類と同様に前週よりも販売個数が増加した。特にドリンクタイプは、今年度最大の販売個数となり、14週連続で前年を上回る堅調な推移となった。
- ・年末年始は、生産者が生産抑制に取り組むなかで、酪農乳業関係者自らが消費拡大運動に取り組んだほか、業界外を巻き込んだ積極的な需要拡大対策を実施してきたことによって乗り越えられた部分も大きい。今後訪れる年度末を含めた需給緩和期に向けて、継続的な消費拡大を実行し、飲用需要を中心に底堅い需要を確保することが重要となる。

### 「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

「カルシウム200」 [https://www.j-milk.jp/news/calcium\\_200.html](https://www.j-milk.jp/news/calcium_200.html)

「20,040のチカラ」 <https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>

「#私のミルク鍋」 <https://www.j-milk.jp/news/milknabe2022.html>

### 【牛乳類の販売速報(推定値): インテージSRI+】

(1) 直近動向(表①参照)

・直近(1/9週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳: 同93.6%、成分調整牛乳: 同88.6%、加工乳: 同96.0%、乳飲料: 同102.3%。

牛乳類トータルでは同94.5%

※参考: 2020年度比は、牛乳: 90.0%、成分調整牛乳: 83.7%、加工乳: 95.7%、乳飲料: 93.7%(牛乳類トータル: 90.2%)

※参考: 2019年度比(コロナ禍前)の牛乳販売個数は95.6%。

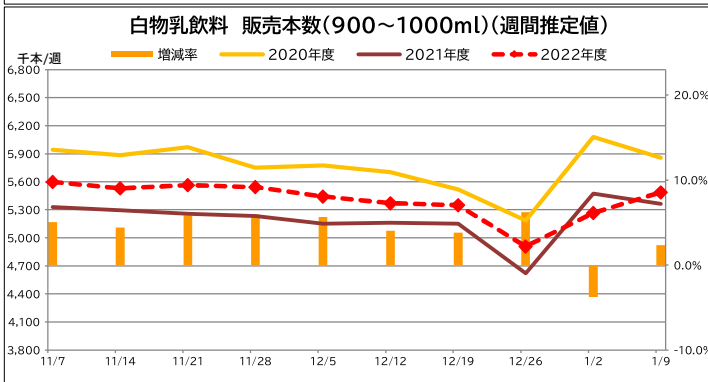
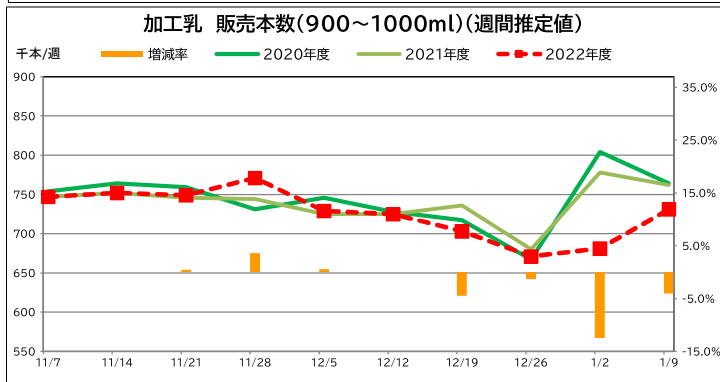
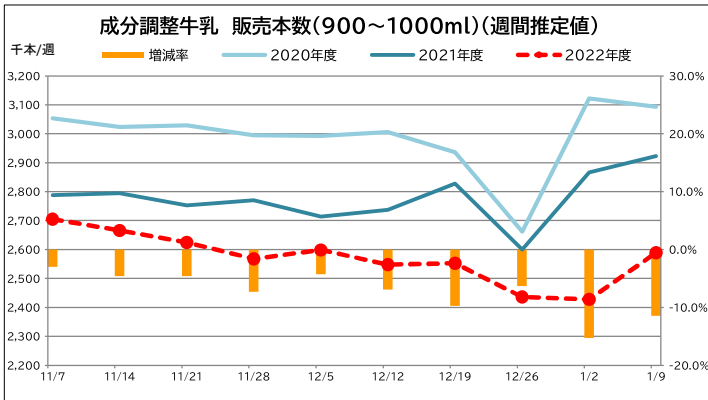
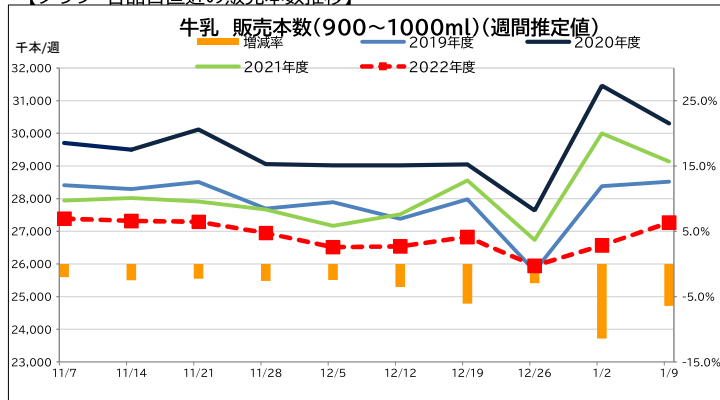
・販売単価は、牛乳: 206.8円、成分調整牛乳: 189.0円、加工乳: 200.3円、乳飲料: 157.5円。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位: 千個、円)

品目	区分	11.21-	11.28-	12.5-	12.12-	12.19-	12.26-	1.2-	1.9-
トータル	販売個数	36,230	35,831	35,284	35,186	35,432	33,961	34,944	36,077
	販売個数前年比	98.8	98.4	98.7	97.4	95.0	98.1	89.3	94.5
	販売単価	197.1	196.6	196.9	197.0	197.6	199.3	198.5	197.9
牛乳	販売個数	27,292	26,948	26,513	26,542	26,827	25,945	26,568	27,268
	販売個数前年比	97.8	97.4	97.6	96.5	93.9	97.1	88.6	93.6
	販売単価	205.9	205.6	205.9	205.9	206.3	207.9	207.4	206.8
成分調整牛乳	販売個数	2,625	2,568	2,599	2,548	2,553	2,436	2,428	2,589
	販売個数前年比	95.4	92.7	95.8	93.1	90.3	93.7	84.7	88.6
	販売単価	188.4	188.2	188.0	188.3	188.5	188.5	189.1	189.0
加工乳	販売個数	749	771	729	725	703	671	681	731
	販売個数前年比	100.5	103.7	100.6	100.0	95.4	98.7	87.5	96.0
	販売単価	200.5	196.5	198.4	198.1	200.9	203.6	202.5	200.3
乳飲料	販売個数	5,564	5,544	5,443	5,372	5,349	4,909	5,267	5,488
	販売個数前年比	105.8	105.9	105.7	104.0	103.8	106.2	96.3	102.3
	販売単価	157.6	157.1	157.1	157.2	157.9	158.7	157.3	157.5

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ]

(1)直近の動向(表②参照)

直近(1/9週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比105%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)販売個数について前週(1/2週)よりも全ての品目で増加した。ドリンクタイプは今年度最大の販売個数となり、14週連続で前年を上回った。

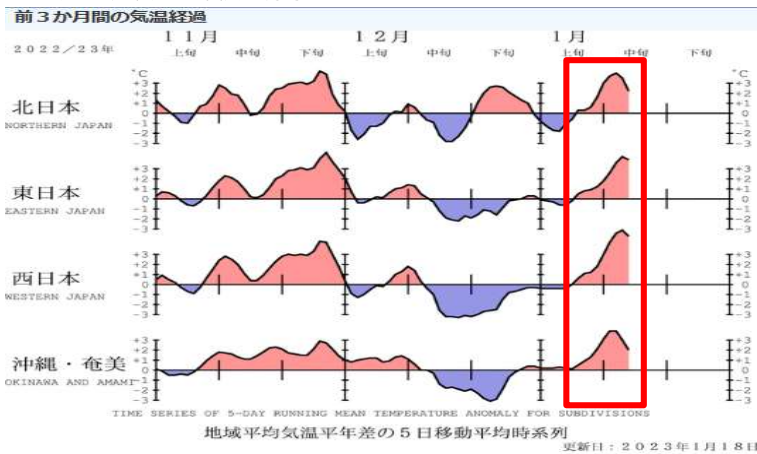
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	11.21-	11.28-	12.5-	12.12-	12.19-	12.26-	1.2-	1.9-
ドリンクタイプ	↗	↗	➡	↗	↗	⬆	➡	↗
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	➡	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↗	⬇	↘

- ⬇ : 前年比90%未満
- ↗ : 前年比105%以上110%未満
- ↘ : 前年比90%以上100%未満
- ⬆ : 前年比110%以上120%未満
- ➡ : 前年比100%以上105%未満
- ⬆ : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※1/9週の気温経過 出典:気象庁



※「2022年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」